

Nippon Shinyaku Research Grant

# 2023年度 日本新薬 公募研究助成

日本新薬株式会社では、企業活動関連の医学・薬学領域のサイエンス発展に貢献することを目的として、若手研究者を支援するために研究を募集し助成を行います。

## 募集内容

40歳未満の研究者(2023年4月1日現在)による下記疾患領域の基礎研究

### Category A

造血器腫瘍領域

### Category B

筋ジストロフィーを中心とする  
遺伝性筋疾患領域

### Category C

肺高血圧症領域

### Category D

泌尿器科領域

D1 泌尿器癌領域

D2 泌尿器癌以外の領域

(前立腺肥大症、排尿障害、結石、性機能障害等)

## 助成について

助成金額…1件当たり上限 300万円、  
各Category 5件程度(D1及びD2は各2、3件)

審査…外部審査委員(学識経験者、医師)による

審査結果通知… 2023年4月ごろにメールにて連絡

## 募集期間

2022年10月～11月

## 問い合わせ先

日本新薬株式会社 経営企画部内 公募研究助成事務局  
zz\_mail\_NSMAS2015@po.nippon-shinyaku.co.jp

詳細は当社webサイトの募集要領を  
ご確認ください

[https://www.nippon-shinyaku.co.jp/research\\_support/](https://www.nippon-shinyaku.co.jp/research_support/)



# 2023年度 日本新薬公募研究助成【募集要領】

日本新薬株式会社は、企業活動関連の医学・薬学領域のサイエンス発展に貢献することを目的として、若手研究者を支援するために研究を募集し助成を行います。

## 募集内容

**募集領域:** 次の疾患領域の基礎研究

**Category A** 造血器腫瘍領域

**Category B** 筋ジストロフィーを中心とする遺伝性筋疾患領域

**Category C** 肺高血圧症領域

**Category D** 泌尿器科領域

D1 泌尿器癌領域

D2 泌尿器癌以外の領域(前立腺肥大症、排尿障害、結石、性機能障害等)

**助成研究期間:** 2023年4月1日～2024年3月31日

**助成金額:** 1件あたり上限300万円

**助成予定件数:** 各Category 5件程度 (D1及びD2は各2、3件)

**助成金支給方法:** 一括支給

## 申請者の条件

本研究助成は、次の条件を全て満たす研究者の方を対象といたします。

- ▶ 2023年4月1日現在で40歳未満の研究者であること(ただし、研究歴中に産前・産後の休暇、育児休業や介護休業など、研究不可能期間をはさむ場合は40歳にその年月を加えた年齢まで申請可能)
- ▶ 申請する研究の研究責任者であること
- ▶ 所属する講座または診療科等の最上位役職者(教授、診療科長等)の承諾を得て申請していること
- ▶ 当社の寄附講座に所属している研究者でないこと
- ▶ 助成研究期間(2023年4月1日～2024年3月31日)に学部生、大学院生でないこと
- ▶ 企業に所属する研究者でないこと
- ▶ 本公募研究助成の過去の助成対象者でないこと
- ▶ 2022年度助成対象者の所属講座に所属している研究者でないこと(但し、申請疾患領域が異なる場合はその限りではない)

## 助成対象外の研究

次のいずれかに該当する研究は助成対象外とします。

- ▶ 臨床研究
- ▶ 日本国内で実施しない研究
- ▶ 複数の研究機関に助成金を分配して実施する共同研究
- ▶ 既に実施済みの研究もしくは現在進行中の研究
- ▶ 当社または他社で開発中もしくは販売中の薬剤や有効成分を使用する研究(病態解明や疾患モデル作製のために当該薬剤や有効成分を使用する研究を除く)

## その他の条件

- ・2023年4月1日現在において、申請者が申請時の所属講座または診療科等に所属することを前提とします。
- ・本研究助成を受けた場合、日本新薬の社内規定により、研究助成対象者の所属する講座や診療科等は、2023年度に当社から他の資金(共同研究費用等)を受けることができません。2023年度にかかる当社との共同研究/研究支援を予定されている場合また既に契約されている場合は、そちらを優先しますのでご了承下さい。
- ・申請者の所属研究機関で研究助成申請について事前承認を要する場合は、必要な手続きを済ませてから申請してください。
- ・本研究助成は、その全額を当該研究テーマ遂行の直接経費にあてることを目的として交付します。研究機関の研究支援費(オーバーヘッド)にあてることはできません。研究機関宛に免除の申請書が必要であれば助成の際にお申し出下さい。

## 申請方法

WEBにより申請を受け付けます。当社の専用テンプレートを用いて作成した「研究計画書・経費内訳書」および署名された「同意書、承諾書」をPDF形式ファイルとして添付して、お申し込みください。

可能であれば、研究に直接影響する自著論文の中でキーとなるものをPDF形式ファイルとして添付してください(1～2報)。